

プライマリケア、救急における医療体制の明確化に関する研究

分担研究者 鈴木眞理 政策研究大学院大学 保健管理センター 教授

研究要旨

2014 年度に行った救命救急科と総合診療科へのアンケートで、摂食障害治療専門施設との治療連携のニーズが明らかになったので、2015 年より治療相談や入院が可能な専門施設のリストの整備を開始した。今年度は日本精神科病院協会に所属する施設にアンケートを送付した結果、専門施設は 47 都道府県それぞれに入院も可能な施設が 1 か所以上、全国で 372 施設に増加した。ただし、救命救急科と総合診療科が希望している入院可能な施設は、近畿地方は 50% に留まり、他の地方は 78～90% とはいえ、体重や内科的合併症や精神症状の入院可能な条件はプライマリケア施設の入院期間で達成できないほど厳しいものが多かった。内科的治療が可能な施設の探索や、専門施設への内科的治療のバックアップが今後の課題である。

A．研究目的

2014 年度に行った救命救急科と総合診療科へのアンケートで、摂食障害治療専門施設との治療連携のニーズが明らかになったので、2015 年より治療相談や入院可能な専門施設リスト（以下、専門施設リスト）の整備を開始した。今年度は全国 47 都道府県の専門施設リストを完成させることを目的とした。

B．研究方法

専門施設リストの整備のために、今年度は公益社団法人日本精神科病院協会に所属する 47 都道府県すべての施設へ郵便で治療相談の可否、入院の可否や条件についてアンケートを送付した。

（倫理面への配慮）

本研究は個人情報に抵触しないので倫理委員会の承認は得なかった。

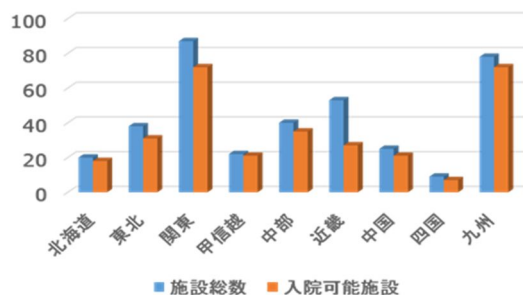
C．研究結果

2010 年に作成された「相談できる施設リスト」に掲載されていた 109 施設からは 98 施設が協力と掲載可能との返事を得

た。活動実績があるものの未収載の施設や日本摂食障害学会会員の紹介施設が加わり、2015 年 12 月段階で総数 203 施設から協力を得ることができた。2010 年時に 0 施設であった青森県、山形県、岐阜県、和歌山県、山口県、宮崎県、長崎県、沖縄県は 2015 年時点でそれぞれ 1～2 施設の情報が得られた。しかし、岐阜県には相談できる施設の情報が得られず、島根県は入院可能な施設がなかった。

今年度は日本精神科病院協会に所属する 47 都道府県全部の施設にアンケートを送付した結果、協力可能な施設数は全国で 372 施設に増加した。都道府県別の調査年と施設数の変化を表 1 に示した。三重、滋賀、山口、徳島、高知県は 2015 年度も 1～2 施設で、2016 年度にさらなる増加はなかったが、他の都道府県は施設数を増やすことができ、0 施設であった岐阜県は 3 施設に増加した。福岡県は 19 施設、東京都は 18 施設、北海道は 16 施設もの増加を認めた。2017 年 2 月段階の 47 都道府県の施設の内訳と入院可能な施設数を表 2 に示し

た。近畿地方は入院可能な施設は 50% に留まり、他の地方の 78～90%より低かった（図 1）。また、入院だけでなく、相談可能な条件として、体重や BMI の下限や重篤な内科的合併症や精神症状がないことが記載されていた。



（図 1）

D. 考察

本研究によって、本邦の摂食障害の治療相談や入院が可能な大学、総合、精神科病院の概要は把握できた。現時点で 47 都道府県すべての地域で入院可能な専門施設が 1 か所以上、全国で 372 施設から協力が得られたことは評価できる。とはいえ、専門施設の診療内容と実績は本調査では明確ではないことが課題として残された。年間の診療患者や入院患者数の調査が必要と考えられた。

救命救急科や総合診療科が専門施設に相談する場合の行き違いを減らす目的で、専門施設にはできる限り詳細な協力可能条件を依頼した。近畿地方は入院可能な施設は 50% に留まり、他の地方では 78～90%であったが、入院だけでなく外来診療の相談の条件でさえも、年齢、体重（BMI）、全身状態等の制限が厳しく、救命救急科と総合診療での入院治療期間では達成できない場合が多いと考えられた。さらに入院可能な施設の探索や、入院可能な条件を緩和するために、内科的治療のバックアップの対策が必要であると考えられた。

専門施設リストが充実することで、摂食障

害全国基幹センターが行う疫学調査などの研究を推進することが容易になると考えられる。摂食障害全国基幹センター・摂食障害治療支援センター、都道府県の精神保健福祉センター、専門治療施設とプライマリケアを担う救命救急科と総合診療科にネットワークが構築され、双方向に情報の提供ができる関係は当事者や家族に提供できる医療サービスの量と質の向上につながると考えられる。

E. 結論

47 都道府県すべての地域で摂食障害患者の入院も可能な施設を 1 か所以上、全国で 372 の専門施設リストの情報を整備した。

F. 研究発表

1. 論文発表

- 1) 鈴木(堀田)眞理 摂食障害における栄養学的重要性 2016 年 心身医学 56 巻 10 号 1006-11 西園マ - 八文:摂食障害の発症、経過と治療における「本人の関与」. ころと文化(多文化間精神医学会雑誌) 15: 151-156, 2016
- 2) 鈴木(堀田)眞理 摂食障害への早期介入の意義と対策 2016 年 精神医学 58 巻 7 号 613-21
- 3) 鈴木(堀田)眞理 女性のコモンディージーズになった摂食障害における漢方の有用性 2016 年 産婦人科 漢方研究のあゆみ 33 号 1-8

2. 学会発表

- 1) 鈴木(堀田)眞理 摂食障害における漢方治療の実例 第 57 回日本心身医学会 仙台 2016 年 6 月 4 日
- 2) 永井まり子、鈴木(堀田)眞理、浦野綾子、大和田里奈 神経性やせ症患者における骨質の検討 第 20 回日本摂食障害学会 東京 2016 年 9 月 3 日
- 3) 鈴木(堀田)眞理、永井まり子、浦野

綾子、大和田里奈 神経性やせ症におけるビタミンD補充の必要性 第20回日本摂食障害学会 東京 2016年9月3日

- 4) 鈴木（堀田）真理 思春期のやせと肥満 Update 第38回日本臨床栄養学会総会 大阪 2016年10月8日
- 5) 鈴木（堀田）真理、浦野綾子、永井まり子、大和田里奈 摂食障害と性腺機能 第26回臨床内分泌代謝 Update 大宮 2016年11月18日

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし

表1 都道府県別の調査年と施設数の変化

都道府県	2010年	2015年	2017年
北海道	4	12	20
青森	0	1	6
岩手	2	4	10
秋田	1	1	2
山形	0	2	3
宮城	4	6	10
福島	2	3	7
茨城	2	3	5
栃木	3	4	4
群馬	2	3	5
埼玉	2	4	12
千葉	4	6	12
東京	14	23	32
神奈川	4	11	17
山梨	1	3	6
長野	2	5	9

新潟	2	2	7
富山	3	4	5
岐阜	0	0	3
石川	1	2	3
福井	1	1	4
静岡	3	9	14
愛知	2	6	11
三重	1	2	2
滋賀	2	2	2
京都	5	9	15
大阪	6	12	16
兵庫	5	10	13
奈良	2	1	2
和歌山	0	1	3
鳥取	1	2	3
島根	1	2	4
岡山	2	5	8
広島	2	4	9
山口	0	1	1
徳島	1	2	2
香川	2	3	3
高知	1	1	1
愛媛	2	2	3
佐賀	1	2	2
福岡	7	10	26
熊本	4	5	11
大分	3	3	7
宮崎	0	2	5
鹿児島	2	5	14
長崎	0	1	6
沖縄	0	1	7
合計	109	203	372

表2 都道府県別施設(科)数

2016 年	大学病院	総合病院	精神科 病院	医院	その他	総数	入院可能施設 (のべ科数)
北海道	3	8	10	0	0	20	18
青森	1	2	3	0	0	6	5
岩手	1	3	6	0	0	10	9
秋田	1	0	1	0	0	2	2
山形	1	2	0	0	0	3	3
宮城	1	3	6	0	0	10	8
福島	1	1	5	0	0	7	4
茨城	1	2	2	0	0	5	4
栃木	2	2	0	0	0	4	4
群馬	1	0	4	0	0	5	5
埼玉	3	1	8	0	0	12	10
千葉	3	3	4	0	0	12	10
東京	12	7	12	1	0	32	24
神奈川	5	4	8	0	0	17	15
山梨	1	1	4	0	0	6	6
長野	1	3	5	0	0	9	8
新潟	1	3	3	0	0	7	7
富山	1	3	1	0	0	5	4
岐阜	0	0	3	0	0	3	3
石川	1	0	1	0	0	3	3
福井	1	1	2	0	0	4	4
静岡	1	8	5	0	0	14	12
愛知	2	5	4	0	0	11	9
三重	1	1	0	0	0	2	1
滋賀	1	1	0	0	0	2	2
京都	4	4	6	0	1	15	7
大阪	6	4	3	3	0	16	9
兵庫	2	6	4	1	0	13	5
奈良	1	0	1	0	0	2	2
和歌山	1	0	2	0	0	3	1
鳥取	1	1	0	0	0	3	3
島根	0	2	2	0	0	4	1
岡山	3	2	3	0	0	8	7
広島	1	3	5	0	0	9	9

山口	1	0	0	0	0	1	1
徳島	1	1	0	0	0	2	1
香川	1	1	1	0	0	3	2
高知	1	0	0	0	0	1	1
愛媛	0	1	2	0	0	3	3
佐賀	1	1	0	0	0	2	2
福岡	5	7	11	0	2	26	23
熊本	2	2	7	0	0	11	10
大分	1	1	5	0	0	7	7
宮崎	1	1	0	0	0	5	5
鹿児島	2	1	9	2	0	14	13
長崎	0	2	4	0	0	6	5
沖縄	1	1	5	0	0	7	7
合計	83	105	167	7	3	372	304